

ストローロケットづくり

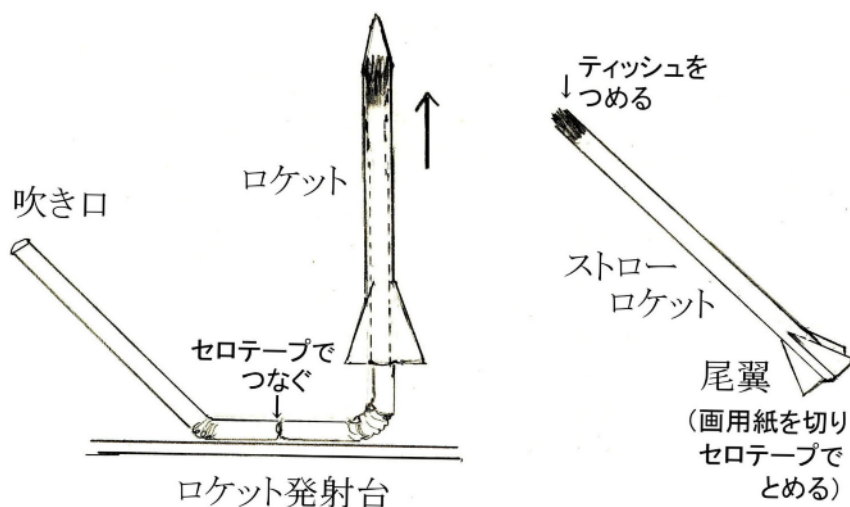
広瀬真人さんの「ストローロケットで遊ぼう」(「たの授」2007,10号)は、簡単にできるのでお薦めだが、真横に飛ばすと若干の危険性がある。

そこで、少し方向を変えて飛ばすことはできないか、工夫を試みた。

「ストローロケット」をネットで探るとたくさんのサイトが出てくる。みなさん、それぞれに工夫して楽しんでおられるのだなと感心した。工作が簡単なので、幼稚園や保育所での遊びに加えられているのも多い。ロケットの先にキャラクターの絵をつけたりして楽しんでいるのもある。

小学校中高学年の工作としては、飛行機のように翼をつけて、少しでも飛距離を延ばす工夫もある。しかし、これはいくぶんマニアックになる。ストローに紙の翼をとりつけると、少しのゆがみで回転したり墜落したりして安定しない。これでは、だれもがいつも成功するとは限らない。

そこで、ロケット発射の雰囲気をもっと味わうために、垂直発射ロケットを考えてみた。これなら少しはロケットらしくなる。広瀬式 ロケットの後ろに小さい羽(尾翼)をつけて発射台から垂直に空に噴射、日本のペンシルロケットの誕生である。これは、水平発射より安全でもある。



(西村寿雄)